

1210あかりんアワー 教員が研究の楽しさを語る 第94回(4/28) 齋藤 裕美先生推薦 ブックガイド

※掲載されている本はL棟2階 あかりんアワーのコーナーに配架されます。

Book1

日本の医療改革：レセプトデータによる経済分析

著者：鴫田忠彦編著 出版社：東洋経済新報社

コメント：喫緊の政策課題である医療制度改革に対して、その問題点と改革の方向性を経済学の立場から研究した論文集です。患者の医療受診行動、医療費の地域間格差や医療機関間格差、終末期医療、公的医療保険の給付範囲をめぐる効率性と公平性の問題、などを扱っています。



Book2

医療と介護の世代間格差：現状と改革

著者：橋本英樹, 泉田信行編

出版社：東京大学出版会

コメント：健康や医療といった身近な問題をいかに経済学的に分析するかを解説した医療経済学のテキストです。医療・健康分野に限らず、応用経済学に関心のある学生にも参考になると思います。医学と経済学の考え方の違いも解説しているため、新聞・テレビで見聞きすることの多い、様々な対立意見の背景を理解するための一助ともなります。



Book3

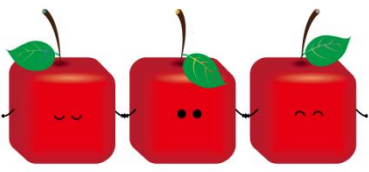
医療経済学講義

著者：橋本英樹, 泉田信行編

出版社：東京大学出版会

コメント：健康や医療といった身近な問題をいかに経済学的に分析するかを解説した医療経済学のテキストです。医療・健康分野に限らず、応用経済学に関心のある学生にも参考になると思います。医学と経済学の考え方の違いも解説しているため、新聞・テレビで見聞きすることの多い、様々な対立意見の背景を理解するための一助ともなります。





※掲載されている本はL棟2階 あかりんアワーのコーナーに配架されます。

Book4

知的財産イノベーション研究の展望：明日を創造する知財学

著者：日本知財学会知財学ゼミナール編集委員会編

出版社：白桃書房

コメント：知的財産およびイノベーション、およびそれに関連する領域に関する論文集です。知識は無形ですが、制度により知的財産として保護されています。知的財産は社会・経済活動にとって大きな影響力をもっており、知的財産をいかに創出・管理し、イノベーションを起こしていくかは企業にとって重要な課題です。いささか専門的な本ではありますが、企業に就職を希望する人にも目を通してもらいたい一冊です。

